

柏地域

I. はじめに

本報告書では、柏地域における OPTIM プロジェクト前の緩和ケア提供体制の状況と問題点ならびに2007年から2009年までの期間に行われた活動とその評価について記載する。

II. 介入前の地域の緩和ケア提供体制の状況と問題抽出

1 地域の医療資源のレビュー

柏地域は旧柏保健所管区である柏市、流山市、我孫子市を本研究の介入地域として設定した。2008年3月時点で総人口は、677,536人、総面積は193.37km²であった。医療機関数は、病院が26施設（うち、一般病院17施設、リハビリテーション病院9施設）と診療所313施設（うち、在宅療養支援診療所13施設）である。がん診療連携拠点病院は、国立がんセンター東病院の1施設であった。地域連携室からの情報や主要機関へのヒアリング等からがん診療連携拠点病院以外にがん患者の多いと考えられる病院が1でがん診療連携拠点病院に申請準備中であった。がん患者の治療を積極的に行っている病院が7と見積もられた。緩和ケア病棟は、国立がんセンター東病院の1施設であった。院内緩和ケアチームは、緩和ケアチーム加算を算定して活動している施設は国立がんセンター東病院と東京慈恵会医科大学附属柏病院の2施設であった。緩和ケア外来は、国立がんセンター東病院にのみ開設されていた。

柏地域は、プロジェクトの介入4地域において「がん専門病院を中心として緩和ケアが整備されている地域」として定義された。

2 地域の問題点の把握

1) 先行研究による問題点の把握

柏地域では、当プロジェクトに先行して平成18年度より厚生労働省科学研究費補助金がん臨床研究事業「地域に根ざしたがん医療システムの展開に関する研究」（主任研究者 秋月伸哉）において、地域の医療・福祉機関に対するヒアリングおよび地域緩和ケア症例検会を開催した。そこでは地域の緩和ケアの向上のために課題として、以下の問題があげられた。

- ・医療者間の連携が不十分
- ・病院からの情報が不足している
- ・困ったときの地域向けの相談窓口がない
- ・緩和ケア技術を知りたい、専門家にスーパーバイズしてもらいたい
- ・緩和ケア病棟はなかなか利用できない
- ・病院医療者に在宅医療を知ってもらいたい

2) 予備調査

地域の市民（がん患者を含む）、医療者を対象とした質問紙調査を行い、地域の緩和ケアの課題を明らかにした。（詳細は研究班ホームページを参照）

Ⅲ. 地域報告

表1 柏地域の医療資源（2008年3月時点）

種別	施設名/数
がん専門病院・がん診療連携拠点病院	国立がんセンター東病院
がん診療連携拠点病院以外にがん患者の多い病院	東京慈恵会医科大学附属柏病院
がん患者の治療を積極的に行っている病院	柏市立柏病院、東葛病院、平和台病院、おたかの森病院、柏厚生病院、名戸ヶ谷病院、千葉・柏たなか病院
療養型病院、リハビリテーション病院	9施設（北柏リハビリ総合病院・千葉・柏リハビリテーション病院・柏厚生総合病院・岡田病院・深町病院・我孫子聖仁会病院・我孫子つくし野病院・江陽台病院・初石病院）
在宅支援診療所	13施設（みどりクリニック・なのはな内科アレルギー科・上笹医院・誠和クリニック・花野井クリニック・柏ビレジクリニック・おかだクリニック・みつお記念クリニック・富田医院・天王台こども・おとしよりクリニック・佐藤内科医院・向小金クリニック・東葛病院付属診療所）
年間20人以上のがん患者を在宅診療している診療所	柏ビレジクリニック・向小金クリニック・東葛病院付属診療所
在宅緩和ケアについての診療所のネットワーク	なし
訪問看護ステーション	19施設（おたかの森訪問看護ステーション・こすもす訪問看護ステーション・たんぼ訪問看護ステーション・はみんぐ訪問看護ステーション・わかき訪問看護ステーション・江戸川台訪問看護ステーション・初石訪問看護ステーション・南柏老人訪問看護ステーション・柏豊四季訪問看護ステーション・訪問看護ステーションあびこ・訪問看護ステーションひまわり・訪問看護ステーションふさ・訪問看護ステーションほうむ・訪問看護ステーション沼南中央・北柏訪問看護ステーション・流山市訪問看護ステーション・藤澤訪問看護ステーション・平和台病院在宅センター・花いちもんめ訪問看護ステーション）
年間20人以上のがん患者の在宅死をみている訪問看護ステーション	柏豊四季訪問看護ステーション・訪問看護ステーションほうむ
保険調剤薬局	217施設
在宅での服薬指導が可能な保険調剤薬局	・柏市 なし ・流山市 12店舗 わかば薬局 駒木台ファーマシー（有田口薬局 ふじい薬局 三幸薬局 イースト薬局 オシベ薬局 はからめ薬局 ニッシンファーマシー みずき薬局平和台店 薬局おたかの森フォレスト ほずみ薬局野々下店 ・我孫子市 2店舗 コスモ調剤薬局 あびこ本町薬局
緩和ケア病棟	国立がんセンター東病院
緩和ケアチーム	国立がんセンター東病院・東京慈恵会医科大学附属柏病院
緩和ケア外来	国立がんセンター東病院

3) OPTIM 介入研究開始の説明および参加依頼の際の聞き取り調査

OPTIM 地域介入開始前年度下半期から2008年度上半期にかけて、介入研究開始の説明会・研究の説明や協力・参加依頼を兼ねて病院訪問を開始した。OPTIM 地域介入研究の説明・ヒアリング・研究参加依頼・リンクスタッフ選出の依頼を行った。東京慈恵会医科大学附属柏病院と東葛病院を除く地域中核病院はがん患者のターミナルケアや緩和ケアに不安をいただいていた。

診療所は在宅支援診療所のリストを作り OPTIM 事務局が訪問。同じようにヒアリング・説明・依頼を行った。診療所においては麻薬免許を所持していない医師も多く、患者の治療していた病院から処方してもらっているケースも多かった。もともと自分の患者だった方ががんの在宅療養が必要となったときには往診も検討しようという診療所がほとんどで、連携を図り積極的にがん患者を受け入れていこうという診療所は少なかった。理由として国立がんセンター東病院や東京慈恵会医科大学附属柏病院から診療所で紹介した患者のフィードバックや再紹介が得にくいこと、体力的に一人で在宅患者を抱えることは難しいなどがあげられた。

薬剤師会については各市町村の薬剤師会に訪問し、会員への案内と周知を依頼した。薬剤師会では麻薬・抗がん剤、

Ⅲ. 地域報告

ホルモン剤・訪問薬剤指導の可否・営業時間・取り扱い医療材料などのほしい情報リストがないことが判明。今後の課題となる。

4) 行動計画の策定

先行研究および、介入研究開始について説明会での意見交換等で得られた課題を踏まえて、以下の行動計画を策定し、プロジェクトを遂行することとした。

緩和ケアの標準化と継続性の向上

- ・地域共通マニュアル「ステップ緩和ケア」の公開
- ・リンクスタッフ勉強会 リンクスタッフ：各自の施設で緩和ケア技術を伝達する

がん患者・家族・地域住民への情報提供

- ・緩和ケアを知る100冊
- ・市民公開講座
- ・リーフレット、ポスター、冊子、在宅ケアのDVD
- ・地域メディアの活用
- ・民生委員への緩和ケア啓発活動

地域の緩和ケアの包括的なコーディネーション

- ・退院支援プログラムの実施
- ・在宅緩和ケア症例検討会
- ・院外型がん患者・家族相談支援センターの設置

専門的緩和ケアサービスの利用の促進

- ・緩和ケア病棟の急性期化
- ・地域緩和ケアチーム、FAX・メール相談、出張研修
- ・職種別の勉強会

Ⅲ 介入プロセスの記述とその評価

1 緩和ケアの標準化

1) 緩和ケアに関する診療ツールの普及

- ・ステップ緩和ケア
ステップ緩和ケアは、リンクスタッフ全員に配布した。リンクスタッフ勉強会でOPTIMのマテリアル（ステップ緩和ケア・リーフレット）を使用し、ロールプレイで使い方のトレーニングを行った。
- ・ステップ緩和ケアムービー
リンクスタッフ勉強会において参加者全員に配布。参加しなかった施設においては送付、次回参加の折りに配布。
- ・患者・家族パンフレット
リンクスタッフを通じて各施設に紹介。各施設から直接請求できるようにマニュアルを作成。
希望により直接必要部数を送付。
リンクスタッフ勉強会で学習教材としても活用。
がんセンター東病院（特に薬剤師の抗がん剤治療患者支援）およびがん患者・家族総合支援センターで患者説明ツールとして活用。
- ・各種評価ツール
リンクスタッフを通じて各施設に紹介。各施設から直接請求できるようにマニュアルを作成。
希望により直接必要部数を送付。

Ⅲ. 地域報告

リンクスタッフ勉強会で学習教材としても活用。

がんセンター東病院（特に薬剤師の抗がん剤治療患者支援）およびがん患者・家族総合支援センターで患者説明ツールとして活用。

2) 医療者対象のセミナー

<2008年度>

医療者対象のセミナーとして、リンクスタッフ勉強会を行った。その他、看護協会による訪問看護師のホスピス研修や医師に対する緩和ケア教育プログラム（PEACE）の地域連携のセッションでOPTIMの活動の紹介、医師会・薬剤師会・介護支援専門員の会で講演を行った。

リンクスタッフ勉強会の開催状況、医師会・薬剤師会・介護支援専門員の会で講演の開催状況は下表参照。

<2009年度>

2008年同様に医療者対象のセミナーとして、リンクスタッフ勉強会を行った。また、地域介入実施者（リンクスタッフ）が主催して各所属施設で勉強会も開催された。

リンクスタッフ勉強会の開催状況、各地域介入実施者主催の勉強会・症例検討会開催状況は下表参照。

<2010年度>

2009年度末にリンクスタッフから勉強したい内容についての希望を尋ね、その希望に添った内容の勉強会を行うとともに、地域外で在宅医療に従事する訪問看護師より活動の現状に関する講義をいただいた。引き続きリンクスタッフが各自の施設で、勉強会・症例検討会を開催した。

資料1 リンクスタッフ勉強会

目的：各施設で緩和ケアを普及するためのキーパーソンの教育

対象：リンクスタッフ（自薦・他薦により抽出された各施設で緩和ケアを普及するためのキーパーソン）、リンクスタッフが自施設の緩和ケアに興味のある同僚を連れてきた

場合は、リンクスタッフとなってもらい参加

日時	テーマ	参加人数 総数（職種別）
2008年6月19日	第1回「疼痛総論－WHO方式がん性疼痛治療法」	67（医8、看26、薬23、SW5）
8月21日	第2回「医療用麻薬の使い方と副作用」	60（医8、看22、薬23、SW3）
10月16日	第3回「鎮痛薬の投与経路とレスキュー、鎮痛補助薬」	68（医12、看23、薬25、SW4）
12月18日	第4回「前回までの復習と症例検討」	62（医10、看24、薬18、SW3）
2月19日	第5回「がん性疼痛の復習、緩和ケア普及に向けた来年度の取り組み」	44（医6、看21、薬8、SW3）
2009年6月25日	第1回「呼吸困難」	59（医8、看32、薬7、SW4）
8月20日	第2回「せん妄」	66（医9、看28、薬18、SW3）
10月15日	第3回「死が近づいた時のケア」	57（医10、看28、薬10、SW3）
12月17日	第4回「悪い知らせの伝え方」	57（医11、看20、薬14、SW3）
2月18日	第5回「がん性疼痛と治療の理解」	45（医7、看21、薬6、SW3）
2010年6月17日	第1回「どんな時でも、命は輝く ～地域での医療連携を考える～」	98（医7、看70、薬6、SW4）
8月19日	第2回「がん患者さんのうつと不安への初期対応」	57（医14、看22、薬8、SW3）
10月21日	第3回「終末期におけるコミュニケーション」	51（医9、看19、薬9、SW3）
12月16日	第4回「リンパ浮腫」	39（医7、看15、薬7、SW2）
2月18日	第5回 1. OPTIM 柏地域運営委員会報告 2. OPTIM4地域意見交換会の報告・感想 3. OPTIMに参加した3年間を振り返って 4. これからの地域連携について	38（医7、看17、薬3、SW5）

Ⅲ. 地域報告

目標：それぞれの施設で基本的な緩和ケア技術を普及・指導する

2008年度 がん性疼痛と治療の理解・麻薬の種類と使い方を理解する

2009年度 がん性疼痛について講師になれる、講義を開催できる

がん性疼痛以外の緩和ケアを理解する

2010年度 緩和ケアを理解し、講義を開催できる

内容：講義60分、質疑・実習30分

資料2 リンクスタッフが主催の各施設内勉強会

<2009年度>

表5 リンクスタッフ主催の施設内勉強会 <> (2009年度)

日時	テーマ	参加
2009年	東京慈恵会医科大学附属柏病院	
5月8日	医師・看護師・コメディカルの為の実践緩和ケア講座 (患者にどう向き合ったら良いかというテーマで、めぐみクリニックの小澤医師が講演)	149名
6月2日	乳がんの診断と治療	20名
7月11・12日	緩和ケア基礎研修会 (PEACE) (院外からも医師参加) 「がん性疼痛等の身体症状および精神症状に対する緩和ケア・コミュニケーション」	34名
8月5日	痛みについて 名戸谷病院	30名
7月13日	OPTIM 緩和ケアについて OPTIM 活動報告：国立がんセンター東病院 木下医師による緩和ケア介入 症例発表 (地域緩和ケアチームの利用、経過についてレポート)	37名
7月30日	緩和ケア「せん妄、疼痛」症例発表 (パート職員用に参加しやすい日時で、内容を噛み砕き実施)	34名
10月5日	症例検討会報告「地域医療について」 (OPTIM の勉強会で学んだことを看護集会で伝達講習) 東葛病院	28名
6月2日	基本原則に沿った疼痛緩和1 看護系雑誌「エキスパートナース」を利用し、実際の事例を交えながら実施。	6名
6月9日	基本原則に沿った疼痛緩和1	6名
6月16日	基本原則に沿った疼痛緩和2	9名
6月23日	基本原則に沿った疼痛緩和2	8名
6月30日	基本原則に沿った疼痛緩和3	13名
7月1日	基本原則に沿った疼痛緩和3	8名
7月7日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 便秘	10名
7月14日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 便秘	8名
7月21日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 嘔気 嘔吐	3名
7月28日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 嘔気 嘔吐	5名
8月4日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 眠気・呼吸抑制	16名
8月11日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 眠気・呼吸抑制	7名
8月18日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 精神症状	3名
8月25日	鎮痛剤で起こりやすい主な副作用と対策 精神状況	6名
9月1日	詳細不詳	5名

Ⅲ. 地域報告

	我孫子市介護支援専門員連絡協議会	
12月14日	地域緩和ケアネットワークの説明 DVD 上映 あなたはどこですごしたいですか？ 我が家に帰ろう！ あなたらしいがんの療養 症例発表・検討課題発表—グループディスカッション	51名
2010年	国立がん研究センター東病院	
6月24日～2月	実践コースⅢ 「在宅支援」研修	20名
	東京慈恵会医科大学附属柏病院	
6月8日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」	23名
6月11日	在宅調整研修会「退院調整とは」	29名
6月21日	在宅調整研修会「当院の退院調整とは」	39名
7月1日	緩和ケアについて	22名
7月9日	在宅調整研修会「在宅で使えるサービス」	40名
7月14日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」	23名
7月16日	がん看護とは「がん化学療法の基礎知識」	16名
9月14日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」	23名
9月17日	がん看護とは「がん化学療法の基礎知識Ⅱ」	14名
9月27日	在宅調整研修会「退院調整とは」	18名
10月18日	在宅調整研修会「当院の退院調整とは」	14名
10月29日	在宅調整研修会「在宅で使えるサービス」	11名
11月9日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」	17名
12月3日	緩和ケアについて「疼痛コントロール」	14名
12月14日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」	13名
2月8日	退院調整事例検討会「事例検討・グループワーク」 予定	14名
	東葛病院	
6月8日	がん疼痛コントロールについて	36名

2 がん患者・家族・地域住民への情報提供

1) リーフレット・冊子・ポスターの配布・掲示

<2008年度>

以下の設置場所にリーフレット・冊子・ポスターの設置・配布した。

種別	施設	設置場所	配布状況
リーフレット	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各外来・病棟27箇所	各15部
リーフレット	国立がんセンター東病院	各病棟・外来、患者・家族支援相談室	
リーフレット	がん患者・家族総合支援センター	ロビー、各相談室	
リーフレット	平和台病院	外来受付、内科窓口	約200部
冊子	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各外来・病棟・相談室に設置、必要時相談室に請求	
冊子	国立がんセンター東病院	患者・家族支援相談室、緩和医療科外来	
冊子	がん患者・家族総合支援センター		
冊子	柏市	(常設) 柏市保健所、地域包括支援センター、高齢者支援課窓口 (適宜) イベント参加時に配布	
冊子	平和台病院	外来受付(総合窓口)	約340部
ポスター	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各外来・病棟27箇所	
ポスター	国立がんセンター東病院	外来待合やロビーなど全7か所	
ポスター	がん患者・家族総合支援センター	カウンター(内向き)、ガラス壁(外向き)	内4種、外2種
ポスター	柏市	柏市保健所、地域包括支援センター	1部、3部
ポスター	平和台病院	外来受付(総合窓口)、在宅センター入口	2部ずつ

Ⅲ. 地域報告



<2009年度>

以下の設置場所にリーフレット・冊子・ポスターの設置・配布した。

種別	施設	設置場所	配布状況
リーフレット	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各外来・病棟27か所 ・がんに関するファイルを作成し各部署へ配布、緩和ケアチームのラウンドの際に使用したり、勧めている。	各5部 約100部
リーフレット	国立がんセンター東病院	各病棟・外来、患者・家族支援相談室	
リーフレット	がん患者・家族総合支援センター	ロビー、各相談室	
リーフレット	平和台病院	病院の総合受付	約50部（開始時から約200部）
リーフレット	名戸ヶ谷病院	2F デイルーム ・緩和ケアを知る100冊と一緒に設置。	30部
リーフレット	東葛病院	各病棟、併設の在宅支援診療所	約80部
冊子	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各外来・病棟27か所に設置 がんに関するファイルを作成し各部署へ配布、緩和ケアチームのラウンドの際に使用したり、勧めている。見えやすい場所に設置。相談を受けた際に勧めた。	各5部 約100部
冊子	国立がんセンター東病院	患者・家族支援相談室、緩和医療科外来	
冊子	がん患者・家族総合支援センター	カウンターの見えやすい場所に設置。 相談者や見学者に説明を加えつつ渡した。	
冊子	柏市		
冊子	平和台病院	・総合受付に設置。 ・各資料をひとまとめにし、専用の本棚を購入してもらって、緩和ケアを知る100冊と一緒に設置。 ・他のパンフレットと一緒に目立つ場所に設置	111部（開始時から約450部）
冊子	名戸ヶ谷病院	2F デイルーム ・緩和ケアを知る100冊と一緒に設置。	30部
冊子	東葛病院	各病棟、医療相談室、外来待合、併設の在宅支援診療所	約80部
ポスター	東京慈恵会医科大学附属柏病院	院内玄関掲示板、がん相談支援センター掲示板、化学療法室がんコーナー掲示板。 院内でがんの患者さんの目のつきやすい場所へ設置	約3部
ポスター	国立がんセンター東病院	外来待合やロビーなど全7か所	
ポスター	がん患者・家族総合支援センター	カウンター（内向き）、ガラス壁（外向き）	内4種、外2種
ポスター	平和台病院	病院掲示板に新版、在宅センター入口に従来版。	1部ずつ
ポスター	名戸ヶ谷病院	デイルーム5か所、外来3か所、薬局前1か所。現在、昨年度のものを使用中。 A4サイズでラミネート加工して使用中	約10部
ポスター	東葛病院	院内各階、外来待合、併設診療所	約5部
ポスター	その他の病院	外来、内科外来の待合室。外来ロビー。	各1部

Ⅲ. 地域報告

・リーフレット「つらい時期を上手に過ごす」、冊子「あなたの地域の緩和ケア」

外来などに設置していてもあまり目立たないという意見があるが、関連資料を集めてコーナーを作っている施設ではそのコーナーに人が集まってくる。補充ができなかったり、設置スペースがなかったり、資料の管理が難しい様子である。がん患者・家族総合支援センターが出張して実施した患者や市民対象の講演会など、配布の機会がある時は必ずリーフレットと冊子をセットで配布するようにした。冊子をみての反応はまだみられない。

内容が重複しているので、2種を1つのものにまとめてはどうか、という意見もある。

・ポスター

2009年度からはポスターの貼り替え時期に合わせて、リンクスタッフの所属する施設に該当ポスターを郵送し、掲示を依頼した。病院のロビーや外来の待合室に掲示している施設が多い。診療所や訪問看護ステーションなど施設によってはスペースの都合上、掲示が難しいということである。規模の小さい施設（診療所・訪問看護ステーション・包括支援センター等）は小さなサイズで十分であるという。また、介護施設などでは自施設で取り組んでいないことをポスターで掲示するには、勇気がいるという意見も出ている。

ポスターを見たという人から質問や相談を受けた者は特におらず、実際どれだけ患者や市民の目に触れているかは不明。

<2010年度>

以下の設置場所にリーフレット・冊子・ポスターの設置・配布した。

種別	施設	設置場所	配布状況
リーフレット	訪問看護ステーションまど	訪問している利用者に渡し説明した。利用方法が理解されにくかった	10部
リーフレット	名戸ヶ谷病院	デイルーム・外科病棟	50部
リーフレット	平和台病院	病院受付に設置。病院開催の「健康まつり」の際にも受付設置し持ち帰れるようにした。	100部
リーフレット	東葛病院	病院受付フロアに設置	20部
リーフレット	柏西口地域包括支援センター	会議・研修で主にケアマネージャーに配布した	
リーフレット	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各病棟・外来に設置 がんに関するファイルを作成し各部署へ配布。緩和ケアチームのラウンドの際に使用したり読むことを勧めている。	50部
冊子	流山市訪問看護ステーション	流山市ケアセンターを会場とする研修で配布	30冊
冊子	流山市訪問看護ステーション	野田看護専門学校 講義で配布	80冊
冊子	我孫子市民図書館（アビスタ内）	図書館の一角に「緩和ケアコーナー」設置。 一冊なので貸し出し用として活用。ときどき貸出あり。	1冊
冊子	我孫子市	保険センター・介護支援課 受付付近に持ち帰り資料として設置	10冊
冊子	訪問看護ステーションまど	我孫子市ケアマネ連絡協議会 「緩和ケア」研修会で利用	100冊
冊子	平和台病院	病院受付に設置。病院開催の「健康まつり」の際に持ち帰れるように設置	300冊
冊子	東葛病院	他の患者向けパンフレットと一緒に病院受付フロアに設置。	20冊
冊子	柏西口地域包括支援センター	民生委員の会議やケアマネなどに配布した	
冊子	東京慈恵会医科大学附属柏病院	各病棟・外来に設置 がんに関するファイルを作成し各部署へ配布。緩和ケアチームのラウンドの際に使用したり、読むように勧めている。	50冊
ポスター	名戸ヶ谷病院	各病棟デイルーム 1部ずつ。外来通路 2ヶ所に掲示	約10枚
ポスター	我孫子市民図書館（アビスタ内）	「緩和ケアコーナー」の中断の棚に掲示	2枚
ポスター	我孫子市	保険センターの玄関付近に掲示	2枚
ポスター	訪問看護ステーションまど	ステーション内に掲示。ケアマネージャーや家族が来訪時、目につきやすい場所に貼った。	4枚

Ⅲ. 地域報告

ポスター	平和台病院	病院内の廊下・在宅センター入口に掲示。	4枚
ポスター	東京慈恵会医科大学附属柏病院	・院内玄関掲示板・がん相談支援センター掲示板・化学療法がんコーナー掲示板に掲示。 院内でがんの患者さんの目につきやすい場所へ設置。他の部署はそれぞれ掲示物が多く掲示できなかったため、一部の方にしか目に触れていない。	3枚

「リーフレット、冊子」

- ・緩和ケア関連のものを一か所に集約してみた。「設置するだけ」という形になっていたようだ。
ポスターとともに緩和ケアに関する書類や資料が2F デイルームにあることをアピールしたものを一緒に設置した。
- ・がん研究振興財団患者向けパンフレットと一緒に設置した。がん全般にわたり資料を設置してあるスペースを確保したことで、患者の認知度が広まったように感じる。

「ポスター」

- ・がん研究振興財団の患者向けパンフと一緒に設置。

2) 映像メディアの視聴

<2008年度>

「我が家へ帰ろう」DVD・VHSの配布・放映状況は下表参照。

種別	施設	配布・放映状況
「我が家へ帰ろう」 DVD・VHS	東京慈恵会医科大学附属柏病院	病棟へ配布：15部 患者ベッドサイドの院内TVの院内説明のチャンネルで15時から朝まで時間毎に放映
「我が家へ帰ろう」 DVD・VHS	がん患者・家族総合支援センター	TVモニターの棚に設置、希望者に配布。
「我が家へ帰ろう」 DVD・VHS	がんセンター東病院	市民公開講座にて開始時間前と休憩時間に放映 希望者に配布

<2009年度>

施設	配布・放映状況
東京慈恵会医科大学附属柏病院	・化学療法室待合室のTVで使用 ・院内の患者用TVで放映
がん患者・家族総合支援センター	・1周年イベントの際、開催までの待ち時間に放映。 TVモニターの棚に設置、希望者に配布。ホスピスケアを広める会の見学会で利用。
国立がんセンター東病院	市民公開講座で希望者に配布。
東葛病院	併設の在宅支援診療所と法人内訪問看護ステーション、看護部図書室に約5部

<2010年度>

新たな試みとして、緩和ケアチーム診察時のビデオの視聴、院内の看護師のスキルアップへのビデオの利用があった。

施設	配布・放映状況
東京慈恵会医科大学附属柏病院	・化学療法室待合室のTVで使用 ・院内の患者用TVで放映 ・緩和ケアチームの診察時、必要な方には視聴を勧めている。 ・当院の系列の病院にも紹介し、研修会などで活用した。
がん患者・家族総合支援センター	・1周年イベントの際、開催までの待ち時間に放映。 TVモニターの棚に設置、希望者に配布。 ホスピスケアを広める会の見学会で利用。

Ⅲ. 地域報告

国立がんセンター東病院	市民公開講座で希望者に配布。
東葛病院	併設の在宅支援診療所と法人内訪問看護ステーション、看護部図書室に合計10部 患者・家族に見てもらえる場所がない。また職員も見る機会がなかった。院内リンクナースはDVDを個人として利用しスキルアップに利用した。
名戸ヶ谷病院	実際の中で活用できず。見る時間がなかった。

3) 図書（緩和ケアを知る100冊）の設置

<2008年度>

緩和ケアを知る100冊の設置・貸出状況は下表参照。緩和ケアを知る100冊の利用状況についての詳細は、「緩和ケアを知る100冊」利用回数調査票参照。

また、柏市立図書館・柏市立保健所主催で「緩和ケアを知る100冊を学ぼう」と題した一般市民対象の講演会を開催した（詳細は講演会の項を参照）

種別	設置施設	貸出回数
医療施設	国立がんセンター東病院	
医療施設	東京慈恵会医科大学附属柏病院	
医療施設	がん患者・家族総合支援センター	
医療施設	平和台病院	
医療施設	名戸ヶ谷病院	
医療施設	東葛病院	
医療施設	市立柏病院	
医療施設	岡田病院	
医療施設	柏たなか病院	
図書館	柏市立図書館	
図書館	流山市立中央図書館	計440回
図書館	流山市立北部地域図書館	計286回
図書館	我孫子市民図書館	計272回

<2009年度>

種別	設置施設	設置・貸出状況、回数
医療施設	国立がんセンター東病院	2階相談室前のがん関連情報コーナーに設置。
医療施設	東京慈恵会医科大学附属柏病院	本を置くスペースが確保できていない。患者図書館ができれば活用できる可能性がある。
医療施設	がん患者・家族総合支援センター	テーマ別に分けて100冊を並べた。また、絵本の1冊を開いて展示して100冊が目立つようにした。貸出をしていないため、閲覧のみ。見学者などには100冊のリストを手渡して図書館の利用を呼び掛けた。
医療施設	平和台病院	在宅センター内の棚に保管。院内職員へのアナウンス。一部の職員と患者・家族に貸出。
医療施設	名戸ヶ谷病院	2F デイルームに設置し、貸出ノートの記入。あまりアピールできていないのか、利用者記入が少ない。
医療施設	東葛病院	院内職員図書室に保管。ほとんど活用されておらず。患者向けにがん研究振興財団の患者用パンフとともに100冊の一覧表をおく予定。
医療施設	市立柏病院	貸出の意見が分かれている。院内職員用図書室、外来化学療法室に保管。利用状況不明。
医療施設	岡田病院	外科外来待合室に、設置。
医療施設	柏たなか病院	婦人科外来側（新棟）に設置。待合室の手の届くところにあること、まわりが他の患者からみえにくい、など工夫。 確認はできていないが、利用者はいるよう。
図書館	柏市立図書館	計238回（2009年4月～9月2日） 計248回（2009年9月～2010年3月）

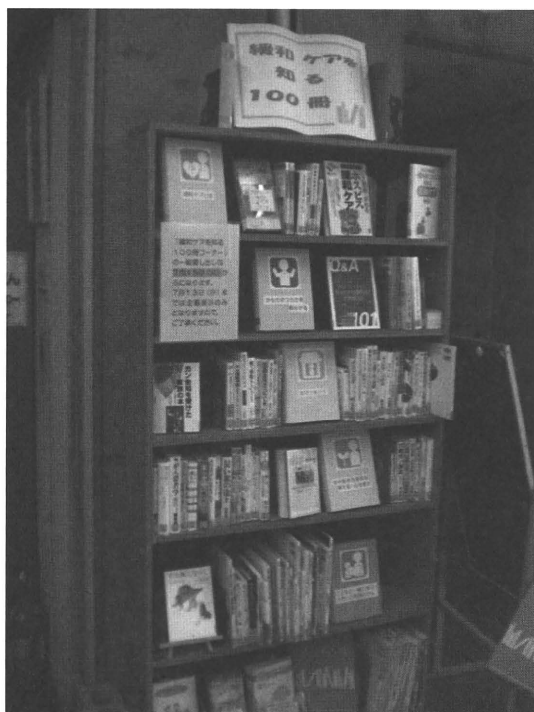
Ⅲ. 地域報告

図書館	流山市立中央図書館	計138回 (2009年4月～8月31日)
		計103回 (2009年9月～2010年3月)
図書館	流山市立北部地域図書館	計172回 (2009年4月～8月31日)
		計133回 (2009年9月～2010年3月)
図書館	我孫子市民図書館	計226回 (2009年4月～9月2日)
		計225回 (2009年9月～2010年3月)

<2010年度>

種別	設置施設	設置・貸出状況、回数
医療施設	国立がんセンター東病院	
医療施設	東京慈恵会医科大学附属柏病院	置く場所の問題で各部署においたので利用状況が把握できない。本の活用などのアピールが出来なかった。できないようが
医療施設	がん患者・家族総合支援センター	テーマ別に分けて100冊を並べた。また、絵本の1冊を開いて展示して100冊が目立つようにした。貸出をしていないため、閲覧のみ。見学者などには100冊のリストを手渡して図書館の利用を呼び掛けた。
医療施設	平和台病院	在宅センター相談室に設置。おもに職員が利用
医療施設	名戸ヶ谷病院	利用状況を知ることが難しい。
医療施設	東葛病院	かなりの数の本が紛失。
医療施設	市立柏病院	外来化学療法室に設置。患者が手に取り見ることができるようにしてあるが、今年度からTVを設置したため多くの患者はTVを利用。職員向けには貸し出しをしていたが、利用は少ない。
医療施設	岡田病院	外科外来待合室に、設置。
医療施設	柏たなか病院	婦人科外来（新棟）に設置。待合室のての届くところにあること、周りがかの患者からみえにくいなど工夫。確認は出来ていないが、利用者はいるよう。
図書館	柏市立図書館	計504回（4月までの見込み含）
図書館	流山市立中央図書館	計212回（2010年4月～12月）
図書館	流山市立北部地域図書館	計230回（2010年4月～12月）
図書館	我孫子市民図書館	計270回（2010年4月～12月）

【「緩和ケアを知る100冊」設置の実際の様子】



Ⅲ. 地域報告

4) 講演会の開催

<2008年度>

一般市民対象の講演会の開催状況は下表参照。

がん患者・家族総合支援センターでは、各活動団体が患者・家族などを対象に講演会を開催。

東京慈恵会医科大学附属柏病院では、隔月で開催を始めた患者交流会の中にミニレクチャーを盛り込むようにした。

日時	テーマ	主催	対象	参加人数
10月5日	地域医療連携フォーラム・市民公開講座 「緩和ケアと宗教」	東京慈恵会医科大学附属柏病院	一般市民	
7月14日	「緩和ケアを知る100冊」を学ぼう	柏市立図書館、 柏市保健所	一般市民	110
9月26日	緩和ケアに関して	柏市新富地区 社会福祉協議会、 柏市図書館	地区民児協、 社協、福祉団体の 関係者	50
9月28日	がん緩和ケアについて	柏市南部地区 社会福祉協議会	地域住民	50
11月1日	柏の葉「がん患者・家族総合支援センター」のできること (ホスピスケアを広める会 公開講演会 がん難民をつくら ないための未来図	NPO 法人 ホスピ スケアを広める会	一般市民	80
11月15日	がん患者・家族総合支援センターの紹介 (第3回市民公開講座 がんになっても安心して暮らせるま ちづくり)	国立がんセンター東 病院	一般市民	130
11月22日	第2回森の学校「緩和ケアを知る100冊」を学ぼう	流山市立北部図書館	一般市民	34
1月18日	緩和ケアに関して/支援センター紹介	柏新生会 (オストメイトの会)	オストメイト会員	33
1月31日	第2回市民公開講座 “大切な存在と思えるために” ～命と向 き合って～	東京慈恵会医科 大学附属柏病院	一般市民	90
3月7日	心の痛みを和らげる～がん患者の経験から	柏市立図書館	一般市民	200

<2009年度>

日時	テーマ	主催	対象	参加人数
4月20日(月) 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、 サポーター	15名
4月24日(金) 13:30-15:30	OPTIM・緩和ケアについてとがん患者・家族総合支援センタ ーの紹介	生涯医療ネットワ ーク (柏市市民団体)	一般市民	30名
5月11日(月) 10:30-12:00	OPTIM・緩和ケアについてとがん患者・家族総合支援センタ ーの紹介	柏市消費者の会	消費者の会・会員	15名
5月14日(木)	がん患者さんとその家族のためのストレス対処法	東京慈恵会医科 大学附属柏病院	通院・入院患者	27名
5月23日(土) 10:00-12:00	健康づくり教室 がんを知る2009「緩和ケア～患者さん・ご 家族を地域で支えていくために～」	千葉県	一般市民	50名
6月10日(水) 13:30-15:00	OPTIM・緩和ケアについてとがん患者・家族総合支援センタ ーの紹介	麻の実会 (我孫子市 の患者会)	会員	19名
6月15日(月) 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、 サポーター	15名
6月20日(土) 14:00-16:00	「苦しみの先にあるもの」	東葛・生と死を考え る会	一般市民	40名
7月9日(木)	安心して治療に望める為のために ～社会資源の活用の仕方	東京慈恵会医科 大学附属柏病院	通院・入院患者	13名
7月11日(土) 14:00-15:30	・がん患者・家族総合支援センターの視察と相談状況の把握 ・緩和ケア「在宅ケア」の理解	ホスピスケアを広め る会	会員	13名

Ⅲ. 地域報告

7月18日(土) 14:00-16:30	<市民公開講座> 怖がらないで生きようよ	東京慈恵会医科 大学附属柏病院	一般市民	90名
7月30日(木) 10:30-12:30	「がん予防&健康的な食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者家族総合支援 センター	一般市民	25名
7月31日(金) 14:00-16:00	がん患者・家族総合支援センター1周年記念イベント・シン ポジウム	がん患者・家族総合 支援センター	医療福祉関係者、 一般市民	41名
8月10日(月) 13:00-13:30	プロジェクトの紹介と、がん患者・家族支援センターの利用 案内	西原近隣センター	柏市西原地域民生 委員児童委員・健 康づくり推進員交 流会	40名
9月10日(木)	リンパ浮腫と上手に付き合おう	東京慈恵会医科 大学附属柏病院	通院・入院患者	30名
9月26日(土) 14:00-16:00	「スピリチュアル・ケアを考える」	東葛・生と死を考え る会	一般市民	40名
9月28日(月) 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、 サポーター	15名
10月24日(土) 13:30-16:30	第4回市民公開講座 1. 適切な情報につながるために～情報収集の知恵と工夫～ 静岡がんセンター MSW 福地智巴先生 2. がん患者家族のこころ 埼玉医科大学国際医療センター 大西秀樹先生 3. がん患者・家族総合支援センターの紹介	国立がんセンター東 病院	一般市民	131名
10月31日(土) 9:30-12:30	湖北台健康祭り 1. がん・緩和ケアに関する情報提供と相談 2. がん患者・家族総合支援センター紹介	我孫子市・湖北台地 区社会福祉協議会	一般市民	200名
11月28日(土) 14:00-16:00	講演会 「がん患者の生活を支える緩和ケア」	ジャパン・ウエルネ ス	一般市民	30名
12月10日(木) 11:30-13:30	健康料理教室 「がん予防と食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者家族総合支援 センター	一般市民	17名
2月15日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、 サポーター	10名
2月20日 10:00-	がん・フォーラム柏	柏市	一般市民	約200名
2月20日 14:00-16:30	第4回市民公開講座「がんお最新医療―予防・緩和―」 ・皆で笑って免疫力アップ ・子宮頸がんの予防は、可能！！	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	一般市民	約70名
3月18日(木) 11:30-13:30	健康料理教室「がん予防と食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者・家族総合支 援センター	一般市民	38名

Ⅲ. 地域報告

<2010年度>

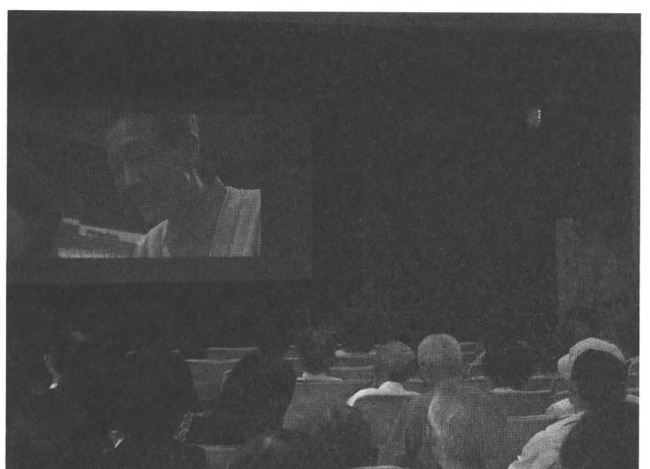
日時	テーマ	主催	対象	参加人数
4月19日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考える会	がん患者・家族、サポーター	4名
5月13日 14:00-16:00	がん患者・家族交流会（あろは会） 「がん治療中の食事」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	15名
5月17日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考える会	がん患者・家族、サポーター	5名
6月21日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考える会	がん患者・家族、サポーター	3名
6月26日 14:00-16:30	第5回市民公開講座「がん診療連携拠点病院としての新しい取り組み」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	一般市民	84名
7月8日 14:00-16:00	がん患者・家族交流会（あろは会） 「リンパ浮腫と上手に付き合おう」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	26名
7月26日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考える会	がん患者・家族、サポーター	3名
7月29日(木) 11:30-13:30	健康料理教室 「がん予防と食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者・家族総合支 援センター	一般市民	39名
8月28日 13:00-15:00	よのなか塾「がん治療最前線」	流山市生涯学習セン ター	一般市民	不明
9月9日 14:00-16:00	がん患者・家族交流会（あろは会） 「安心して治療を受けるために」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	15名
9月23日 14:00-16:00	いのちの講座「いのちのおわりを考える in 図書館」	柏市・柏市立図書館	一般市民	24名
9月25日 14:00-16:00	マザーテレサからの贈り物	ホスピスケアを考え る会	市民	約200名
9月26日 14:00-15:00	おっばいから学ぶ～こども図書館で看護師さんと話そう～	柏市・柏市立図書館	一般市民	16名
9月27日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、サポーター	10名
10月18日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、サポーター	9名
10月23日 14:00-15:00	介護ボランティア養成講座「高齢者に多い疾患について・悪性腫瘍他」	流山市社会福祉協議 会	市民	13名
10月30日 13:00-16:00	第5回市民公開講座 がんになっても安心して暮らせるまちづくり「明日のがん治療」	国立がん研究センタ ー東病院	一般市民	170名
11月11日 14:00-16:00	がん患者・家族交流会（あろは会）「がん治療中の食事」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	15名
11月15日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、サポーター	11名
11月21日 13:00-15:00	家族ががんになったとき／がん患者・家族総合支援センターの紹介	流山市森の図書館	一般市民対象	53名
12月9日 11:30-13:30	健康料理教室 「がん予防と食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者・家族総合支 援センター	一般市民	31名
1月13日 14:00-16:00	がん患者・家族交流会（あろは会） 「アロマでホット」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	20名
1月17日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考え る会	がん患者・家族、サポーター	11名

Ⅲ. 地域報告

1月22日 14:00-16:30	がん市民公開講座「がんと向き合って」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	市民	161名
2月15日 19:00-21:00	がん患者・家族相談支援フォーラム in 柏	OPTIM 柏	市民	99名患者・ 家族36、知 人・市民11 人・医療・ 福祉・行政 32人
2月21日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考 える会	がん患者・家族、 サポーター	4名
3月10日 11:30-13:30	健康料理教室 「がん予防と食生活」	国立がんセンター東 病院栄養管理室、が ん患者・家族総合支 援センター	一般市民	34名
3月11日 14:00-16:30	がん患者・家族交流会（あろは会） 「メンタルサポート」	東京慈恵会医科大学 附属柏病院	がん患者	9名
3月12日 13:00-16:30	闘病時の生活支援「がん患者の訪問看護の利用方法について・がんの悩みよろず相談」	麻の実会	市民	中止
3月28日 13:30-15:00	アロマトリートメント講習会	東葛・生と死を考 える会	がん患者・家族、 サポーター	6名

【講演会の実際の様子】

・緩和ケアを知る100冊を学ぼう（2008年度）



Ⅲ. 地域報告

5) 地域メディアの活用

<2008～10年度>

地域メディアの活用状況は下表参照。

日付	媒体種別	媒体名	内容
2008年1月11日	新聞	千葉日報	OPTIM の地域介入の紹介
2008年1月30日	新聞	讀賣新聞	OPTIM の地域介入の紹介
2008年1月30日	新聞	千葉日報	OPTIM の地域介入の紹介
2008年2月1日	広報誌	広報かしわ	OPTIM の地域介入の紹介
2008年2月4日	HP	流山市 HP	OPTIM の地域介入の紹介
2008年2月8日	新聞	柏市民新聞	OPTIM の地域介入の紹介
2008年2月10日	新聞	東京新聞	OPTIM の地域介入の紹介
2008年2月15日	広報誌	広報ながれやま	OPTIM の地域介入の紹介
2008年3月1日	広報誌	広報あびこ	OPTIM の地域介入開始の案内
2008年3月1日	広報誌	広報ながれやま	がんセンター東病院の患者・家族支援相談室の案内
2008年3月11日	新聞	毎日新聞（朝刊）	OPTIM の地域介入の紹介
2008年3月27日	テレビ	NHK 首都圏ニュース	OPTIM の地域介入の紹介
2008年3月28日	ミニコミ誌	イースト情報	OPTIM の地域介入の紹介
2008年4月2日	新聞	朝日新聞（朝刊）	OPTIM の地域介入の紹介
2008年5月16日	医療産業誌	薬事日報	OPTIM の地域介入の紹介
2008年6月1日	冊子	柏市 くらしの便利帳	柏市がん対策プロジェクト2008の紹介
2008年7月1日	広報誌	広報かしわ	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月2日	新聞	読売新聞（朝刊）	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月3日	新聞	朝日新聞（朝刊）	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月6日	新聞	毎日新聞（朝刊）	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月22日	新聞	朝日新聞（朝刊）	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月23日	新聞	千葉日報	柏市立図書館の「緩和ケアを知る100冊コーナー」の紹介
2008年7月28日	記者会見	柏市役所	
2008年7月29日	新聞	讀賣新聞（朝刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年7月29日	新聞	千葉日報	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年7月29日	新聞	東京新聞	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年7月29日	新聞	朝日新聞（朝刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年8月13日	ミニコミ誌	東葛まいにち	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年8月23日	新聞	讀賣新聞（朝刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年8月30日	テレビ	BS朝日 鳥越俊太郎 医療の現場！	緩和ケア病棟の紹介
2008年8月30日	テレビ	NHK おはよう日本	がん患者・家族総合支援センターの開所式（5分程度）
2008年9月10日	ミニコミ誌	東葛まいにち	がん患者・家族総合支援センターの紹介、OPTIM の紹介、栄養相談の案内
2008年9月	レター	国立がんセンターニュース	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年10月	雑誌	JMS	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年10月23日	新聞	千葉日報	市長挨拶のなかで、がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年11月20日	ミニコミ誌	朝日れすか	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2008年12月15日	広報誌	広報かしわ	がん患者・家族総合支援センターのオープンの案内
2008年12月15日	ポスター掲示	国際学術都市づくり展	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2009年1月9日	新聞	讀賣新聞（夕刊）	がん哲学外来の案内
2009年1月9日	新聞	柏市民新聞（夕刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2009年2月	レター	流山市東部地域包括支援センター通信	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2009年3月26日	新聞	朝日新聞	OPTIM の広告

Ⅲ. 地域報告

2009年5月20日	新聞	毎日新聞	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2009年7月号	看護雑誌	臨床看護第35巻8号	記事『Report「がん患者・家族総合支援センター」開設から1年』
2009年7月16日	広報誌	広報あびこ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防の食生活）紹介
2009年7月15日	広報誌	広報ながれやま	がん患者・家族総合支援センター（がん予防の食生活）紹介
2009年7月15日	広報誌	広報かしわ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防の食生活）紹介
2009年7月30日	新聞	読売新聞（朝刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介記事
2009年8月12日	ミニコミ誌	東葛まいにち	がん患者・家族総合支援センターの紹介記事
2009年8月14日	新聞	柏市民新聞	がん患者・家族総合支援センターの紹介記事
2009年9月7日	社内報	越井木材工業（株）	がん患者・家族総合支援センターの紹介記事
2009年10月1日	広報誌	広報かしわ	第4回市民公開講座「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」紹介
2009年10月1日	広報誌	広報ながれやま	第4回市民公開講座「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」紹介
2009年10月1日	広報誌	広報あびこ	第4回市民公開講座「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」紹介
2009年10月1日	検診手帳	柏市検診手帳 流山市検診手帳 我孫子市検診手帳	近隣の相談支援センター一覧にがん患者・家族総合支援センターとがん患者・家族相談室・がん相談支援センター（東京慈恵会医科大学附属柏病院）を掲載
2009年10月2日	WEB	千葉県	千葉県健康福祉部健康福祉政策課政策室 県民向け医療関連口座への第4回市民公開講座「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」紹介 http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_kenfuku/iryo_jouho/iryokouza.html
2009年10月5日	WEB	柏タウン・イベント情報	第4回市民公開講座「がんになっても安心して暮らせるまちづくり」紹介 http://www.kashiwa-town.com/
2009年10月31日	ポスター掲示	我孫子市湖北台地区社会福祉協議会	第11回湖北台「健康まつり」に参加し、出張相談とともにポスター掲示・冊子配布
2009年11月10日	雑誌	大塚薬報第650号	国立がんセンター東病院の特集記事の中でがん患者・家族総合支援センターを紹介
2009年11月15日	新聞	日経新聞（朝刊）	がん患者・家族総合支援センターの紹介
2009年11月27日	WEB	イベントログ	ヤフー・ニフティ・ビッグロップ・ライブドア等の主要WEBサイトの地域情報に情報発信 例： http://local.yahoo.co.jp/detail/event/p10019558/
2009年12月1日	広報誌	広報かしわ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防と食生活）紹介
2009年12月1日	広報誌	広報あびこ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防と食生活）紹介
2010年1月15日	広報紙	広報かしわ	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（柏中央版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（柏西版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（柏北版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（柏南版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（流山版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（我孫子版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年1月29日	新聞	地域新聞（流山北版）	がん患者・家族総合支援センター紹介
2010年2月1日	WEB	イベントログ	ヤフー・ニフティ・ビッグロップ・ライブドア等の主要WEBサイトの地域情報に情報発信 がん患者・家族総合支援センター（アロマトリートメント講習）紹介
2010年2月1日	ポスター掲示	UDCK	「つくばエクスプレス沿線地域（柏・流山地域）におけるまちづくりプロジェクト展」千葉県が中心となりまちづくりプロジェクトをパネル展示により紹介
2010年2月1日	広報紙	広報あびこ	がん患者・家族総合支援センター（グリーンケア）紹介
2010年2月15日	広報紙	広報ながれやま	がん患者・家族総合支援センター（グリーンケア）紹介
2010年2月15日	広報紙	広報かしわ	グリーンケア講座紹介（柏市とがん患者・家族総合支援センター共催）
2010年3月15日	広報紙	広報かしわ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防と食生活）紹介
2010年3月16日	広報紙	広報あびこ	がん患者・家族総合支援センター（がん予防と食生活）紹介
2010年6月5日	BS朝日	TV	「鳥越俊太郎 医療の現場！」テーマ「がん看護」

Ⅲ. 地域報告

2010年4月～	市川市・流山市	女性のためのがん検診手帳	相談窓口として手帳裏面にがん患者・家族総合支援センター他、施設紹介を掲載
2010年9月1日	我孫子市	広報あびこ	がん患者・家族総合支援センターにて開催の「アロマトリートメント講座」の案内掲載
2010年9月1日	WEB	イベント情報	アロマトリートメント講座の開催案内
2010年7月15日	柏市	広報かしわ	国立がん研究センター東病院とがん患者・家族総合支援センター主催「健康料理教室」開催案内
2010年7月23日	新聞	(株)地域新聞社	国立がん研究センター東病院とがん患者・家族総合支援センター主催「健康料理教室」開催案内
2010年6月25日	新聞	柏市民新聞	国立がん研究センター東病院とがん患者・家族総合支援センター主催「健康料理教室」開催案内
2010年10月1日	広報誌	広報かしわ 広報ながれやま 広報あびこ	国立がん研究センター東病院「第5回市民公開講座」開催案内
2010年10月8日	地域	地域新聞	国立がん研究センター東病院「第5回市民公開講座」開催案内 「がん患者・家族総合支援センター」紹介
2010年10月1日	WEB	イベント情報	国立がん研究センター東病院「第5回市民公開講座」開催案内
2010年12月1日	広報紙	広報かしわ	国立がん研究センター東病院とがん患者・家族総合支援センター主催「健康料理教室」開催案内
2010年2月1日	広報誌	広報かしわ 広報あびこ 広報ながれやま 広報まつど 広報のだ	OPTIM 柏主催 「がん相談支援センターフォーラム」開催案内 OPTIM 柏主催 「がん相談支援センターフォーラム」開催案内
	新聞	地域新聞	アロマトリートメント講座の開催案内
	WEB	イベント情報	
2010年3月1日	広報誌	広報かしわ	国立がん研究センター東病院とがん患者・家族総合支援センター主催「健康料理教室」開催案内
	WEB	イベント情報	

* ミニコミ誌：無料であり、新聞に折り込み、または直接戸別配送されて市民に届けられる。発行部数も5万部程度から20万部まで幅があり柏地域では数社のミニコミ誌が発刊されている。

各種雑誌への記事掲載は主に発行者からの取材依頼が主であり読者は特定されることが多いが、その発行部数と読者数は膨大である。

6) その他のトライアル

① 民生委員対象の講演会（2008～2009年）

<2008～2009年度>

「緩和ケア」及びがん患者・家族総合支援センターの市民への啓発を目的とした講演会を中心に開催した。介入開始時、民生委員・社会福祉協議会への挨拶をかねて協力を依頼したことにより、地域で開催される住民の集会・役員会などでOPTIMや緩和ケア、がん患者・家族総合支援センターを紹介する機会を与えられた。「緩和ケア」や「がん患者・家族総合支援センター」の認知度は低いが説明や質問に答えることで「そうした活動やセンターがあることは安心だ」という言葉を得る。

柏市保健所の協力も得て、地域に出張参加。

新田原地区は、民生委員の会長（兼、消費者の会の会長）より出張依頼があり実施。

Ⅲ. 地域報告

日時	テーマ	主催	対象	参加人数
2008年				
12月5日	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市富里地区 社会福祉協議会	民生委員	25名
1月14日	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市豊四季台地区 社会福祉協議会	民生委員	18名
2009年				
8月10日(月) 13:10-13:30	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市西原地区 民生委員児童委員・健康づくり推進員交流会	民生委員、健康づくり推進員	40名
10月6日(月) 10:30-12:00	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市新田原地区 民生委員児童委員	民生委員	16名
10月14日(木) 14:00-15:00 (「市民対象の講演会」でも報告)	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市富勢地区 民生委員児童委員・健康づくり推進員	地区住民、民生委員	48名
2月12日(金) 10:30-11:30	緩和ケアに関して／支援センター紹介	柏市富勢地区 健康づくり推進委員	柏市富勢地区 健康づくり推進委員 保健師	32名

②一般市民対象の健康イベントに参加しての市民啓発

一般市民対象の健康イベントに参加しての市民啓発の開催状況は下表参照。

日時	テーマ	主催	対象	参加人数
2008年				
9月28日	がん予防キャンペーン (於：なかよし動物フェスティバル in かしわ)	柏市保健所	地域住民	約100名
11月1日	がんの知識コーナー (於：湖北台「健康まつり」)	我孫子市湖北台地区 社会福祉協議会	地域住民	約200名
12月7日	手賀沼ふれあいウォーク参加「がんになっても安心して暮らせるまちづくりをめざして」	柏市、柏市医師会、ほか	一般市民	
2009年				
10月31日(土)	がんの知識／相談コーナー (於：湖北台「健康まつり」)	我孫子市湖北台地区 社会福祉協議会	地域住民	約200名
10月18日(日) 11:00-13:00	がん予防(マンモグラフィ検診啓発)イベント 柏駅東口ダブルデッキにて「ミニ講演」「乳がん相談」冊子・チラシの配布	柏市・柏市医師会	一般市民	通行者多数
2月20日(土) 10:00-16:00	がん・フォーラム・柏 第1部：相談会・座談会 第2部：シンポジウム 特別講演	柏市	一般市民	約200名
3月6日(土) 13:00-16:45	がんの悩み打開の講演と懇談	麻の実会(我孫子市)	一般市民	約100名
2010年				
11月13日	手賀沼ふれあいウォーク 「がんになっても安心して暮らせるまちづくりをめざして」	柏市・我孫子市 柏市医師会・我孫子市 医師会	一般市民	約1500名 (行政OPTIM 関係者12名)

Ⅲ. 地域報告

③ 柏の葉料理教室の開催

柏の葉料理教室の開催状況は下表参照。料理教室の資料はホームページ上で公開しているほか、がん患者・家族総合支援センターでも希望者に渡している。

<2008年>

回数	日時	テーマ	参加人数
第1回	9月11日	さわやかメニューでリフレッシュ—吐き気で食欲がないとき—	2
第2回	9月25日	体に優しいお食事（秋）—口内炎や食道炎のあるとき—	2
第3回	10月9日	秋を感じて—味覚が変わってきたとき—	6
第4回	10月23日	効率よく栄養をとる工夫—たくさん食べられないとき—	8
第5回	11月13日	寒さに負けない食事—吐き気で食欲がないとき—	8
第6回	11月27日	体に優しいお食事（冬）—口内炎や食道炎のあるとき—	11
第7回	12月11日	行事を楽しむ—食欲が出ないとき—	16
第8回	1月22日	冬野菜を美味しく食べる—味覚が変わったとき—	12
第9回	2月12日・19日	冬を乗り切ろう—吐き気で食欲がないとき—	32
第10回	2月26日	体に優しいお食事—口内炎・食道炎があるとき—	19
第11回	3月12日・19日	上手に使う食物繊維—下痢・便秘があるとき—	21
第12回	3月26日	体調に応じてステップアップ—消化器術後のお食事—	11

<2009年>

回数	日時	テーマ	参加人数
第13回	4月9日	「自分に合う味を見つけよう—味覚変化があるとき—」	7名
第14回	4月23日	「少量で栄養アップ—食欲不振のとき—」	9名
第15回	5月14日	「貧血が心配な方のお食事の工夫」	7名
第16回	5月28日	「食事の衛生的な取り扱いについて—白血球が減少した時—」	8名
第17回	6月11日	「食欲不振時のお食事—嗅覚が敏感なとき—」	8名
第18回	6月25日	「刺激の少ないお食事—口内炎・食道炎があるとき—」	8名
第19回	7月9日	「吐き気がある方のお食事」	7名
第20回	7月23日	「下痢・便秘がある方のお食事—食物繊維の摂り方—」	5名
第21回	8月13日	「味覚変化がある方の食事」	11名
第22回	8月27日	「食欲不振時のお食事」	7名
第23回	9月10日	「消化器術後のお食事—体調に応じたステップアップ—」	5名
第24回	9月17日	「口内炎がある方のお食事」	6名
第25回	10月1日	「吐き気がある方のお食事」	6名
第26回	10月29日	「貧血がある方のお食事」	5名
第27回	11月12日	「味覚変化がある方の食事」	5名
第28回	11月26日	「食欲不振時のお食事」	8名
第29回	12月17日	「口内炎がある方のお食事」	6名
第30回	1月14日	「吐き気がある方のお食事」	10名
第31回	1月28日	「下痢・便秘がある方のお食事」	11名
第32回	2月4日	「味覚変化がある方のお食事」	6名
第33回	2月25日	「食欲不振がある方のお食事」	8名
第34回	3月11日	「消化器術後のお食事」	8名
第35回	3月25日	「口内炎がある方のお食事」	4名